

熊本地震に対する支援状況

このたびの熊本県熊本地方を震源とする地震により被害を受けられた皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

平成28年熊本地震に対する本市の支援状況をお知らせします。

◆緊急支援物資

被災地に対する救援物資をお届けしました。

最初の救援物資は、九州市長会からの要請を受け、4月18日に市の備蓄品を熊本市と合志市へ搬送しました。

2回目からは、市民の皆さまからの温かいご支援を受け、5月13日までに集まった救援物資を4月21日、28日、5月20日の3回に分けて合志市へ搬送しました。



《救援物資一覧》

- ・水 4, 443^ℓ
- ・トイレットペーパー 3,726^{ロール}
- ・粉ミルク 51^{キロ}
- ・オムツ (子ども・大人用) 246^袋
- ・精米 491^{キロ}
- ・その他 (品目のみ)
- ・生理用品、ティッシュ、
- ・アルファ化米、タオルなど

◆義援金

多くの市民の皆さまから寄せられました義援金につきましては、5月31日までに集まった3,234,585円を日本赤十字社を通じて6月10日に送金いたしました。

なお、6月30日までに集まりました義援金につきましても7月に送金予定です。

(現在は、救援物資および義援金についての募集は一時休止しております。)



▲4月27日に、松浦高校生徒会の皆さんから義援金を受け取りました。(市役所福祉事務所)

◆人的支援

被災地への人的支援として市職員の派遣を行っております。

4月14日の地震発生直後には、消防本部から緊急消防援助隊を派遣。

4月15日からは給水支援、避難所運営、り災証明書発行業務を行うため、職員を派遣。

5月末時点で計37人の職員を各被災地へ派遣し、その支援にあたりました。



▲6月6日に、今福中学校生徒会の皆さんから義援金を受け取りました。(今福支所)



▲給水支援活動状況

派遣業務一覧

◎緊急消防援助隊

《派遣期間》 4月14日～25日

《派遣回数》 4回

《派遣人数》 20人

《派遣先》 熊本市・南阿蘇村・益城町ほか

◎給水支援

《派遣期間》 4月15日～5月2日

《派遣回数》 6回

《派遣人数》 12人

《派遣先》 熊本市

◎避難所運営、り災証明書発行

《派遣期間》 4月21日～継続中

《派遣回数》 5回

《派遣人数》 5人

《派遣先》 菊池市・宇土市

◎問合せ先

防災課防災係 内線329
福祉事務所 内線153

平成28年熊本地震に対する支援につきましては、市内外の皆さまからたくさんのご支援を賜り、ありがとうございました。

松浦市では、今後も被災地へ向け必要な支援を行ってまいります。



迫力ある人形劇にくぎ付け！

人形劇「サムライ忍者とび丸」

「チャリティーきゃらばん」(日産労連NPOセンターゆうらいふ21主催)が5月24日、社会福祉法人長崎両輪会「福祉の里松浦作業所」(田中廣太郎理事長)で開催されました。

日産労連では、組合員が毎月100円を積み立てた福祉基金により、全国の福祉施設などを巡回する「チャリティーきゃらばん」を開催しています。

この日、大阪府の劇団おはなしキャラバン“つばさ”が同作業所を訪問し、人形劇「サムライ忍者とび丸」を披露。長崎県ろうあ協会からは手話通訳者2人が派遣され、通所の障害者や施設職員、近隣住民約70人が観賞。迫力ある人形劇や手裏剣投げ体験などを楽しみました。



おいしい新茶を召し上げれ！

松浦地区茶業部会

市内の茶の生産農家16戸で組織するJAながさき西海松浦地区茶業部会(田中学部会長)が5月25日、一番茶の収穫作業の報告に市役所を訪れました。

市内では、上志佐地区を中心に約27%で茶が栽培され、生産量は年間約20t。この日は、市内7工場で作られた茶葉を特別にブレンドした新茶が振る舞われました。

田中会長は、「松浦茶は県茶品評会でも毎年上位に入り、高い評価を受けている。近年は、家庭でのお茶離れが進んでいるため、学校や公民館講座などでお茶の入れ方を指導している。お茶を入れて飲む時間を楽しんでほしい」と話しました。



松浦市初！「女性消防隊」発足

松浦市消防団女性消防隊辞令交付式

消防団女性消防隊辞令交付式が5月10日、生涯学習センターで行われ、19歳から50歳代の女性12人に辞令が交付されました。

松浦市で初めて発足した女性消防隊は、火災予防広報活動や防災知識の啓発活動、住民に対する防災教育などの活動を行っていきます。志水正信団長は、「東日本大震災など、被災者の女性たちに対する女性消防団員の活動が安心感を与え、大きな反響があった。女性ならではの活躍を期待しています」と激励しました。



清掃活動で地域へ貢献！

松浦ロータリークラブ

松浦ロータリークラブ(朝永春郎会長)が5月13日に今福町の県指定史跡松浦党梶谷城跡、27日には星鹿町の城山で除草・清掃活動を行いました。

同会は、この活動を社会奉仕活動の一環として、毎年実施しています。朝永会長は、「それぞれ年1回の清掃活動ではあるが、この活動が地域の皆さんのお役に立てればと思います」と話しました。

会員たちは、地域へ貢献し、美しいまちにしようと、清掃作業に汗を流しました。

